

学校の

環境活動 紹介

いろんな活動をしているんだね。
わたしたちの学校でも
取り組んでみよう!



東区

奈多小学校



SDGsの学習の一環で奈多海岸に多くのごみが落ちていていることを知り、ごみ拾いやアマモ学習などに取り組んでいます。アマモ学習では児童一人ひとりがアマモの育成ポットを作成し、地域や企業の方の協力を得ながら海に植え付けまで行っています。



博多区

月隈小学校

4年生の総合的な学習では、学校を支えてくださっているお花ボランティアさんといっしょに、グリーンカーテンづくりに取り組んでいます。暑い夏を涼しくすると同時に、学校を緑でいっぱいにすることができました。



中央区

福浜小学校



福浜小学校の6年生は、総合的な学習の時間に博多湾の環境問題について学んでいます。漁師さんといっしょに海岸の清掃活動に取り組んだり、実際に漁船に乗って博多湾を観察したりすることとおして、気付いたことや考えたことを新聞にまとめ、地域の方々に発表しました。



南区

高木小学校



高木小学校の5年生は、総合的な学習の時間に米作りを体験しています。JA白佐の方々から教えていただき、稲苗育てや稲の観察を経験し、自分たちが植えたお米の成長を楽しみに待ちま



した。そして、大きく育った稲を刈り取り、お米を収穫しました。これらの体験から、植物を育て収穫することの喜びを学んでいます。

城南区

田島小学校



総合的な学習の時間に、校区の自然や環境について学習しています。

4年生は、地域のごみ拾いをされている団体の方からお話を聞き、その後、どのような場所にごみが捨てられているかを調べ、いっしょに校区のごみ拾いに取り組んでいます。

5年生は、地域の方から、川は海につながっていて川を汚すことが環境破壊になるというお話を聞き、地域の自然の豊かさと自然を大切にしなければならぬことを学んでいます。



早良区

百道浜小学校



百道浜小学校は、ユネスコスクールに認定されており、SDGsの学習に力をいれています。今年度は、全学年がSDGsの取り組みを実施し、特に4年生は、「百道浜環境守り隊」と題し、校区内見学やゲストティーチャーによる出前授業を通して地域環境について学習しました。学習の終末時には、ICTを活用して「デジタル新聞」を作成し、報告会を実施しました。



ICTを活用した「デジタル新聞」

西区

今津小学校



今津小学校の4年生は、今津干潟で、カブトガニの産卵場や干潟の泥場の生きものの観察、カブトガニの卵塊調査などを行っています。これらの環境学習を通して、今津干潟の豊かな自然環境を守っていくために、これから自分たちがどのようにかかわっていくとよいかを考え、学んでいます。

